

Living in Japan Part B 1

日本でさいしょに一人で買い物に行った時のことが今でもわすれられません。ち下てつではらじゅく(Harajuku-Tokyo suburb)というところにおみやげを買いに行きました。休みだったし、天気もよかったので、とてもこんでいました。すぐ道にまよってしまいました。あるいている人に道を聞きましたが、その人は私の日本語がぜんぜんわかりませんでした。とてもこまりましたが、その時うんよく、英語ができる人がすぐそばの店から出てきました。本とうにたすかりました。父と母におはしとお茶わんを買ってから、コーヒーショップでおいしいコーヒーを飲んでのんびりしました。今ど出かける時は、ちずを持っていきます。

Living in Japan Part B 2

私： まりさんの家は本とうにきれい。

まり： ありがとう。デービッドの家はどう？

私： 2かいだてのれんがの家。げんかんはなくて、たたみのへやもない。

まり： ああそう、にわは？

私： 日本よりずっと広い。クリケットができるし、プールもあるよ。

まり： わあ、すごい。ベランダという所もあるね。

私： うん。そこで夏は朝ごはんを食べて、夜はバーベキューもする。まりさんもバーベキューする？

まり： さい近、するよ。でも、冬はバーベキューにはさむすぎるから、たたみのへやでこたつにすわって、あたたかくして、テレビを見たりおん楽を聞いたりする。

私： もう一つのちがいはおふろでしょう。日本の方がふかいし、日本人はあついのが好きだと思う。

まり： そうね。

みなさん、元気ですか。私は日本の生かつにもなれて、毎日楽しくすごしています。

今日は人をたずねる時のエチケットについて書きたいと思います。オーストラリアでも日本でも、だれかをたずねる時は、その前に電話かメールでその人のつごうをきかなければなりません。でも、すごくしたい友だちだったら、きゅうにたずねてもいいかもしれません。それから、どちらの国でも、おかしかなど、何かおみやげを持っていった方がいいです。こんなことはもちろんみんな知っていると思うけど、日本のうちに入ったら、げんかんでくつをぬぐのをわすれないでください。